

第7回集中講座 「障害児の生活づくり」

障害のある児童を受け入れる学童保育は増えてきていますが、地域的にバラツキがあります。

受け入れをためらわせている要因のひとつに、指導員自身に障害自体や障害児についての基礎的な知識が不足していることがあげられます。そこで、県学童保育連絡協議会では2001年度から、①障害と障害児についての理解をすすめ、②具体的な生活づくりにどのような視点で臨むかをテーマに、この集中講座を開催してきました。

日曜日2日間を使うハードな講座ですが、昨年も約270名の受講があり大変好評でした。絶対に勉強になり、確実に役立つ講座です。ふるってご参加下さい。保護者の方も是非、参加下さい。

□とき・ところ

■12月16日(日)

浦和地方庁舎

9:30開場 10:00~16:30

■2月24日(日)

上尾文化センター

9:30開場 10:00~16:30

2日目の会場が決定しました！
(JR高崎線上尾駅東口から徒歩15分)

□講座日程 内容 ※裏面

	10:00	12:00	13:00	14:30	16:30		10:00	12:00	13:00	16:30
12月16日	講座1	昼食	1	講座2		2月24日	講座4	昼食	講座4	
				講座3			講座5		講座5	
							講座6	食	講座6	

□受講対象

- ①障害児を受け入れている学童保育指導員 ②受け入れ予定、受け入れ希望のある学童保育指導員
③障害のある児童の保護者 ④その他受講を希望されるどなたでも

□受講料 2,000円 (1日ごとの申込は1,200円)

□お申し込み 郵便振替(00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会)にて12月11日までに
お申し込み下さい。郵便振替の領収書コピーと「申し込み用紙」をFAXにてお送り下さい。

当日参加も可能ですが、準備の都合上できるだけ事前申し込みにご協力下さい。

埼玉県学童保育連絡協議会

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-1005

e-mail: gakudoust@yahoo.co.jp

障害児問題専門委員会

TEL048(644)1571 FAX048(644)1572

00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

□ 講座のテーマ・内容、講師 □

12月16日

1. **理論講座** 発達を学ぶ／障害児の理解を深める／障害児受け入れの際のポイント
【講師】妹尾豊広（全国障害者問題研究会「みんなのねがい」編集長）
2. **実践講座** 障害児を含めた生活づくりをどう進めるか
【講師】坂内亮司（さいたま市NPO大砂土やまねこ指導員）
学童保育で障害児をどう受け入れるか？健常児との生活でどんな点を留意していくか？を学びます。
3. **実践講座** 障害児学童保育の生活づくりをどう進めるか
【講師】並木たい子（埼玉県立川口養護学校教諭）
障害児だけの学童保育の生活をどうつくっていくか、はたらきかけの視点・留意点を学びます。

2月24日

4. **理論講座** LD、ADHD、高機能自閉症児の発達と指導
【講師】小淵隆司（千葉県鎌ヶ谷市子育て支援センター）
5. **理論講座** 知的障害児、ダウン症児の発達と指導
【講師】奥住秀之（東京学芸大学助教授）
6. **理論講座** 自閉症児の発達と指導～障害児者のライフサイクルの問題にもふれて
【講師】竹脇真悟（埼玉県立越谷養護学校教諭）

※以上の3講座では、参加者の事例報告を交えて、一日1つのテーマでじっくり学び合います。

----- 申 込 込 込 込 込 込 込 -----

※ 地域連協等の単位でも学童保育単位の申し込みでもかまいません。参加する日付の欄の講座番号を○で囲ってください。12月16日であれば後半の2ないし3、2月24日であれば4、5、6のいずれか。

学童保育名	TEL _____						
市町村	学童以外なら→ TEL _____ < >						
	参加者氏名	12/16	2/24		参加者氏名	12/16	2/24
1		2 3	4 5 6	3		2 3	4 5 6
2		2 3	4 5 6	4		2 3	4 5 6

* 講師にお話ししていただきたい内容、質問したいことなどがあればお書き下さい。

* また、第4、5、6講座では、講師の講義の後に、参加者から事例報告をいただき、講師からコメントをいただいたり、参加者相互の交流の場を設けます。事例報告をしていただける方は下に概略をご記載下さい。

- () 講師にこのことを話していただきたい。質問したい。具体的な内容を下記に記します。

() 私の学童保育、我が子の事例を報告できます。それについて下記に簡単に記します。